

トピック(テーマ)	松本・上高地の文学(1)		
ねらい	風土が文学に与える影響は大きい。松本・東筑摩地域について代表的な文学作品について調べる。		
キーワード	木下尚江 太田水穂 吉江喬松 窪田空穂 若山喜志子 懺悔 良人の自白 早稲田専門学校 木下尚江研究会 中沢臨川 広丘小学校 桔梗ヶ原 松本高等女学校 土屋文明 松高文芸部 金井融 臼井吉見 塩沢鴻一 北杜夫 宇野浩二 屋上		
概要を知るためのツール	1	書名	長野県文学全集 第1期/小説編 第10巻
		著者名	
		出版社	郷土出版社
		出版年	1988.7
		内容紹介	内容:安曇野(抄) 臼井吉見著. 信濃動物記(抄) 椋鳩十著. 異説・古城中学(抄) 高橋玄一郎著. 木曾のおん岳さん 川口松太郎著ほか
資料リスト	1	書名	木下尚江全集【第1・2巻】
		著者名	木下尚江／著
		出版社	教文館
		出版年	1990
		内容紹介	「足尾鉍毒問題」「廃娼之急務」「火の柱」「良人の自白」を所収。「良人の自白」は吉江喬松の生家吉江家をモデルにしている。
	2	書名	吉江喬松全集【第1～8巻】
		著者名	吉江喬松／著
		出版社	白水社
		出版年	1941－1942
		内容紹介	仏蘭西古典劇研究、仏蘭西文学史、仏蘭西印象記・仏蘭西文芸印象記、文芸評論、自然美論・散文詩、南欧の空、文芸汎論・断章・書簡等
	3	書名	山上湖上
		著者名	山田肇／編
		出版社	金色社
		出版年	1905
		内容紹介	島木赤彦と太田水穂は明治9年の同年生で、長野師範学校入学も明治27年の同年。藤村の『若菜集』に目を開かれ、やがて兩人合著の歌集を明治38年に出版した。
	4	書名	窪田空穂の短歌
著者名		窪田章一郎／著	
出版社		短歌新聞社	
出版年		1996.6	
内容紹介		窪田空穂の全歌集から短歌3831首、長歌77首を選び、著者が選び理解し味わい得たことを内容としている。	

	5	書名	赤彦とアララギ (季刊文科コレクション): 中原静子と太田喜志子をめぐって
		著者名	福田はるか／著
		出版社	鳥影社
		出版年	2015.6
		内容紹介	島木赤彦の生涯を、聡明な妻不二子、恋人中原静子、歌人太田(若山)喜志子という女性たちとの関係を軸に、多くの資料から調べ、その素顔を明らかにする。
	6	書名	どくとるマンボウ青春記
		著者名	北杜夫／著
		出版社	埼玉福祉会
		出版年	2008.11
		内容紹介	旧制松本高等学校に入学したマンボウ氏。個性的な教師達と大胆不敵な生徒達が生み出す熱気と喧騒に身を任せながら…。ユーモアと叙情に満ちた、永遠の青春の記録。
	7	書名	あゝ野麦峠:ある製糸工女哀史
		著者名	山本茂実／著
		出版社	朝日新聞社
		出版年	1979
		内容紹介	
8	書名	河童 (岩波文庫)	
	著者名	芥川龍之介／著	
	出版社	岩波書店	
	出版年	2003.1	
	内容紹介	上高地の河童橋は小さなつり橋であるが、まだ橋のない昔、この辺を渡渉する人が頭上に荷物をくくった姿がカッパに似ていたから付けられた名称だと橋畔の解説があるが、おそらく芥川龍之介は『槍ヶ岳紀行』(大正9年)の際、この奇妙な名前に深く興味をいだいたのだらうと言われている。	
雑誌	1	論題名	松本市内の天白信仰 天白稲荷を事例に
		著者名	市東真一
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第3次第72巻第9号
インターネット	1	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	キーワードにより、関連する図書、記事論文などを探することができる
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	キーワードにより、関連する図書、記事論文などを探することができる